

第 20 回里山シンポジウム実行委員会議事録

敬略称

日時：2006年3月31日（金） 18：00～20：55

場所：千葉市中央コミュニティセンター 51 講習室

参加者：金親、中村、栗原、上善、荒尾(稔)、井村、稗田、鈴木、相馬、田中、林、増田、中野、大畑、木下登志子、高橋、福満、荒尾(繁)、桑波田(記録)

議題

1. 前回議事録について

- ・第 18 回議事録について（メール上で訂正済みであるが）「里山と信仰」分科会開催日 4 月 22 日訂正、白石氏⇒白井氏訂正、中村氏補足。プログラム事項委員長⇒実行委員長と訂正し、承認された。

2. 分科会、全体会の進捗状況

1) 工程表について

- ・工程表を各分科会で確認し、補足訂正がある場合は荒尾(事務局長)へ、添付ファイル(tmlarao@tml.co.jp)にて、excel 表に打ち込んで送信・連絡する。また、掲載のない分科会も内容など決まり次第連絡する。

2) 分科会進捗状況報告

- ※・ニュースリリースの為、入場者数・入場料についても各分科会で掲載していただきたい旨、金親氏より提案された。
- ・分科会の講演者等は敬称略とする。

★進捗状況報告(パンフレット、工程表参照)

(追加、変更) *改めて、番号は原則開催日順に。

- ①里山と政策 ・3回の勉強会の1回目完了。2～3回目の勉強会の準備中。
分科会、入場無料(資料代有料)、入場者数 200 名を予定
- ②里山と水循環 ・シンポジウム、入場無料
- ③里山と水鳥 ・シンポジウム、入場無料(資料代有料)
- ④里山と観光 ・シンポジウム、会場の富山町を、南房総市(旧富山町)に変更。
- ⑤里山と医療 ・福祉 ・ワークショップ(変更)、会場：千葉市若葉区野呂町をパンフに追加。
- ⑥里山と信仰 ・シンポジウム、資料代 200 円、入場者数 50 名
- ⑦里山と野生動物 ・講演、入場無料(但し午後には食費代を検討中)、午後からの会場に谷当グリーンクラブ(千葉市若葉区)を野外体験の場として追加。
- ⑧里山と文化・伝統 ・シンポジウム開催。
- ⑨里山と森林・林業 ・開催日 5 月 13 日を 14 日に変更。午前には野外観察、午後シンポジウム。
- ⑩里山と教育・学習 ・シンポジウム、入場料無料、入場者 200 名。
- ⑪里山とたんぼ ・シンポジウム、会場：佐倉市(予定)、開催日：5 月下旬。
- ⑫里山と竹 ・シンポジウム、内容は、「竹の枯殺実験の発表」に変更。入場料無料、入場者数 30 名(先着)
- ⑬里山と食 ・シンポジウム
- ⑭里山と芸術 ・アートワークショップ、会場：千葉市大藪池、開催日：8 月予定
- ⑮里山と残土・産廃問題 ・講演と写真展、千葉県のごみ問題
開催時間：10 時～12 時、入場者数 60 名。見学会(八千代市)：4 月中旬予定
- ⑯里山と生物ビオトープ・事例発表、内容「ビオトープとしての里山保全」、
開催時間：10 時～12 時、事例として茂原農業高校、野田市、我孫子市(ニホンアカガエル)
- ⑰里山と都市農業の展開 ・講演、入場者数 30 名、開催時間：10 時～12 時。
- ⑱里山と人づくり～里山の活動現場から～(我孫子市分科会)、6 月 3 日(土)10 時～12 時、
・講演、会場：我孫子市近隣センター「こもれび」、入場者数 100 名、

連絡先:木下登志子、TEL:04-7185-1111(内線 465)。掲載する団体名は未定

3)全体会

★パンフレットの補足訂正 (パンフレット参照)

- ・ テーマ 里山と「ごみ」⇒「里山とゴミ」変更。同時にロゴ作成手配を林様に正式に依頼
- ・ 里山とは・・・のところにゴミについての文を加える。
- ・ 我孫子市は実行委員として協賛に入る。
- ・ 後援先との打合わせは事務局が担当する。
(例：千葉市、ベイエフエム、千葉日報、イオン財団、NACSJ 等)
- ・ 協賛団体への依頼に文書が必要な場合は、荒尾氏より satochibamanager で配信済み保管
- ・ 八千代市市長会外出張の為未確認(主催の件、市長挨拶の件)
- ・ 全体会プログラムに時間を記入する。
- ・ 発表：八千代市の紹介などは継続検討中。
- ・ 分科会報告の表はカットする。
- ・ 分科会報告の是非に要に関して議論がなされた。結論として、報告は行う、その際分科会報告を短い時間で、参加者に解りやすく報告する工夫をする。
(里山シンポジウムとして、「里山保全」を広く啓発することを念頭に入れる)
- ・ 広報活動として、知事へのお知らせを欠かないようにする。⇒報告のアポお願中 (金親会長)

4) 里山センターの動向・みどり推進課

- ・ 里山センターの18年度の体験活動はNPOが公募して展開していく方向(40%以上の比率で)。
- ・ 当会と、みどり推進課との連携も再度検討する。

5) 保険の加入 ……次回に持ち込み

6) 昨年度のお礼……次回に持ち込み

7) 里山シンポジウムのHPは：<http://www.satochiba.jp>となる(ドメイン名取得中。4/15目処)

3 全大会で、18ある分科会の発表に関して複数の委員間で意見交換。

- ・ 1時間ほどを費やしての発表の有意性に関する事。同時に前年での発表方式に関する議論。前年通り、全分科会からPPを利用して、会場の参加者に理解しやすく工夫して実施すること

4 (配布資料)

- ・ 第3回里山シンポジウム工程表、会場配布用チラシ(暫定版)
- ・ 各分科会用チラシ：医療・福祉分科会、水鳥分科会、水循環分科会、文化・伝統分科会、政策分科会、信仰分科会、教育・学習分科会、
- ・ 日本経済新聞2006-3/31朝刊(国内産木材の価格が大きく値上がり開始)、
- ・ 人と社会を考えるシンポジウム2006、
八千代市市民会館ご利用手引き

5 次回実行委員会：4月10日(月) 現地を事前に訪問することが必要との意見が多く、次回は八千代市市民会館集合(午後6時)し、会場下見した後、八千代市役所において実行委員会開催予定。

以上